

技術の名称

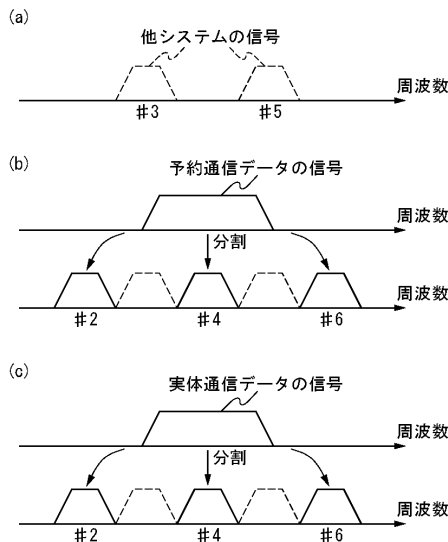
通信装置

適用分野

空き周波数帯域を用いて通信を行なう通信装置

- 目的 本発明は、通信を開始する際にその通信で使用可能な周波数帯域が存在できる通信装置を提供する。
- 効果 空き周波数帯域を用いて通信を行なう場合、通信を開始しようとした場合に十分な空き周波数帯域が存在しないこともあり、適切な通信を行なうことができないケースもあるが、本発明によれば、実体通信データの通信前においても予約通信データを送信することによって実体通信データの通信で使用される周波数帯域を確保しておくことができる。

- 技術概要 本発明は、空き周波数帯域を用いて通信を行なう通信装置であって、通信データを複数の周波数帯域を用いてスペクトラム分割シングルキャリア変調方式により送信し、通信に用いられていない周波数帯域である複数の空き周波数帯域を取得し、他の装置との間で通信するデータである実体通信データが通信されない場合に通信帯域を予約するための予約通信データを複数の空き周波数帯域を用いて送信させ、実体通信データが通信される場合に予約通信データの送信を終了させ、実体通信データが予約通信データによって予約されていた周波数帯域を用いて通信される。

■ 特記事項、
図など

- 主たる提供特許 特許等の名称 : 通信装置、通信方法、及びプログラム
登録番号 :
出願番号 : 特願2011-030418 出願日 : 平成23年2月16日
公開番号 :

- 実施実績 有、 ○無
- 提供形態 ○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先 株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都府相楽郡精華町光台二丁目2番地2
TEL 0774-95-1171, 1195 E-mail ; patent@atr.jp